

命の願い、 市政に届ける



●産業観光局長への申し入れ（5月26日）



●「敬老乗車証を守れ」のキャラバン宣伝（6月3日 堀川丸太町）



景気の底上げは 中小企業支援と雇用確保、消費税増税中止が決め手です。

国は、一生派遣で終わる労働者をつくろうと
していますが、とんでもありません。京都市は国に
対して、人間らしく働くルールを企業に守らせる
こと、中小企業が安心して雇用できるように支援
を強めるよう求めるべきです。

私は京都市に「中小企業振興基本条例」の制

定を求めています。私たちは、大企業・大金持ち
減税と消費税増税をやめて、税金は儲けに応じた
負担とすることで、社会保障の基礎財源はつけれ
ると提案しています。大企業が社会的責任を果た
し、中小企業が主役の日本経済を実現させましょ
う。

敬老乗車証制度を守りましょう。

「これがあるから、孫の守にも行ける」「病院へ
の通院もできる」「友達と出かけられる」と高齢
者のみなさんに喜ばれている敬老乗車証です。

京都市はこれまで、無料で配布していた敬老乗
車証を年1回の負担金をとる制度に変えてきまし
た。今度は「1回乗るごとに100円ほどの利用料

金をとる」制度に変質させようとしていま
す。これでは敬老乗車証とは言えま
せん。

次世代のためにも、京都市が制度の
改悪を断念するよう運動を一層広げま
しょう。



日本共産党 京都市会議員

くらた共子

URL <http://www.tomoko-kurata.jp/> ✉ infokt@tomoko-kurata.jp 📱 メールマガジン発行中

トピックス

地域で奮闘
みなさんとともに
頑張っています

元小学校の活用は 住民合意が大前提です。

元小学校は地元のみなさんの宝もの
です。京都市は市有地の活用を図ると
していますが、市民の意見をしっかり
聞く姿勢が必要です。私は議会でのこ
ことを繰り返し求めています。

この間、元待賢小南側の空き地活用
に伴い「元待賢小もなくなるのでは」
との近隣の声が寄せられました。私は
5月23日の経済総務委員会であらこれにつ
いて質疑し、理事者は「周辺の土地活
用に小学校跡地が組みこまれる考えは
ない」旨答弁しました。引き続き、注意
が必要です。

危険な老朽空き家の問題、 ご相談ください。

危険な状態にある空き家について、
行政が所有者に問い合わせ調整を図る
仕組みができました。所有者に連絡が
つかない場合もありますが、早急に対
策が必要な
場合には京
都市が判断
し対応しま
す。

私は、空
き家問題に
ついて、み
なさんと一
緒に考えて
いきたいと
思います。



●東堀町「梅雨の井」付近 空き家の屋根瓦 対応前と対応後

どんなお困りごとでもお寄せ下さい！ ➡

くらた共子事務所 TEL.813-2117 FAX. 813-2118